

◆◆◆避難訓練◆◆◆

■秋晴れ。

さわやかな日が続いています。
昨日午前、今年度二度目の避難訓練を行いました。
4月の訓練は火災を想定して。
今回は大きな地震を想定した訓練です。

■今回の訓練は「予告なし」で行いました。
時間割どおりに授業がすすんでいるところに
原尾教頭先生からの緊急校内放送。

「今からの放送は訓練です。緊急地震速報が入りました。地震発生の恐れがあります。皆さんは倒れてきそうなものから離れたり机の下にもぐったりして安全を確保してください」

「みなさんは帽子をかぶり、先生の指示に従い運動場中央に学年ごとに集合します。
大きな余震がくるかもしれません。
気を付けて避難を開始してください」

避難開始。

担任の先生を先頭に子どもたちは集合場所に向けて動き出します。

「予告なし」だったので困惑、混乱することがあるかもしれない、と思っていましたが、どの学級も、どの子もスムーズに避難することができました。

■火災も地震も、いつ、どんな状況で起こるか分からない。

子どもたちの命を守るために、子どもたちを一人残らず速やかに避難させることができるよう。

避難訓練は私たち教職員自身の動きを点検する大切な場でもあります。

気が付いた問題を私たち全員でしっかり共有して、「もしも」に備えていきます。

